

令和4年1月25日

令和5年度専攻科学生入学者選抜における主な変更点について
(令和5年4月入学者用)

鈴鹿工業高等専門学校

本校では、令和5年度専攻科学生入学者選抜から、下記のとおり選抜の実施方法の変更を行います。詳細は募集要項をご確認ください。

記

1. 推薦による選抜

【変更前（令和4年度入学まで）】

入学者の選抜は、在籍学校長等からの推薦書と調査書及び面接試験を総合評価して行います。面接試験では受験者が専攻科入学後に行いたい研究等について、パワーポイント等を用いて5分間程度のプレゼンテーションを行い、その発表内容に関連した事項等についての口頭試問が課せられます。その結果をアドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から200点満点で評価します。

【変更後（令和5年度入学から）】

入学者の選抜は、在籍学校長等からの推薦書と調査書の審査、面接試験の結果を総合して行います。アドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から、書類の審査を120点満点、面接の結果を80点満点、合わせて200点満点で評価します。

2. 社会人特別選抜

【変更前（令和4年度入学まで）】

入学者の選抜は、出身校の調査書と勤務先等での業績調書及び面接試験を総合評価して行います。面接試験では受験者が専攻科入学後に行いたい研究等について、パワーポイント等を用いて5分間程度のプレゼンテーションを行い、その発表内容に関連した事項等についての口頭試問が課せられます。その結果をアドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から200点満点で評価します。

【変更後（令和5年度入学から）】

入学者の選抜は、出身校の調査書と勤務先等での業績調書の審査、面接試験の結果を総合して行います。アドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から、書類の審査を120点満点、面接の結果を80点満点、合わせて200点満点で評価します。

3. 学力試験による選抜

【変更前（令和4年度入学まで）】

筆記試験（数学）及びTOEIC（またはTOEFL iBT）スコアは、各100点満点で評価します。調査書1、2、3は、アドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から40点満点で評価します。筆記試験（数学）、TOEIC（TOEFL iBT）スコア及び調査書1、2、3の評価を合わせて240点満点で評価します。

【変更後（令和5年度入学から）】

筆記試験（数学）及びTOEIC（またはTOEFL iBT）スコアは、各100点満点で評価します。調査書1、2は、アドミッション・ポリシーに則り、意欲、適性、人物及び専門基礎知識の観点から100点満点で評価します。筆記試験（数学）、TOEIC（TOEFL iBT）スコア及び調査書1、2の評価を合わせて300点満点で評価します。